

2016年度大学院教育研究の向上に関するアンケート結果に対する地域産業研究科の対応

地域産業研究科 2017年6月9日

2017年度の地域産業研究科の第3回研究科会において、2016年度アンケート結果と改善策を報告。項目での個別的な改善策を検討し、改善策について次のように努力していくことを確認した。

5-② 大学院で開講されている授業（大いに役に立つと思う科目について）

今後とも、各教員の専門性を発揮しうる講義内容になるよう、いっそうの改善を継続するとともに、将来をみすえた研究指導體制を整えていきたい。

7-① 大学院の施設・設備（施設・設備への満足について）

OA室のPCについては、今年度の夏休みにリプレイスされる予定である。

8-⑤ 教育支援者(TA・SA)制度（教育支援者[TA]を経験したい理由）

入学時オリエンテーション等の機会を通じて、教育支援者(TA・SA)制度の周知に努める。